とし考へんとしつゝあり乍ら労働団体は奮闘努力を尽して抗しつゝあり
然るに東京車輛工組合の兄弟は資本家の手段に向つて日夜難戦苦闘を
続けつゝある労働者は稲想したる総同盟は兄組合等を分別的闘争
を以てストライキ破りを勧誘しこれを更に驚くべき事実は官憲と資本家
に守護されつゝ工場に入場しつゝあるは何たる醜体だストライキ破りを行ひ続し
つゝあるのだ」それのみか日本労働総同盟中央理事松岡駒吉一派同盟
系の南葛労働協会の渡辺政之輔河合義虎北見吉蔵
事務本部総同盟本部長総務会社側職長の組合長安藤太郎
と会社側工場長依と東京会社構上に車輛工組合破壊の策を数
回重ねたることを掩はん為め図しも総同盟本部文部の名に依つて
文書を発表した我々は使んでゐては面白く卑劣な感に我慢して行く
ばかりか我にはかゝる労働者の幸福に何等かの利益を考へないスト

に反対し我等は将来の準備のために二の階級現業するのだ」と云つてゐる
オレ達が資本家に対する戦ひは単に賃金値上の又の戦ひではないオレ
達は二の資本主義制度から政治的にも経済的にもオレ達自身を解
放せんが為にあらゆる手段によつて不断の戦ひを継続する事によつて労
働者解放運動に意義があり力があるのだ今総同盟本部文部が賃金
値上を目的としない此の度な態度に反対とするならば総同盟の幹部は
階級闘争も目的としてゐない協調主義組合たる事を強弁に物語つて
ゐるものである オレ達労働者の要求は資本家に対する戦ひなれば如何なる
戦ひでも正当となしのなのだ又如何なる理由をも付けようとも多数の工場
多数の兄弟達が罷業を決行しつゝあるのを少数が工場に入場してスト
ライキ破りとなる事は誰が知つて情ない労働運動の恥辱である事は
知つてゐる筈だ